



植物ガイド

平成24年、市民の森ガイドブック「市民の森に集う」を発行後にも、私たちの観察は続きました。4年経過した今、再度、ガイドブックを発行するチャンスが得られ、前巻に掲載できなかった種、その後に観察した種を紹介いたします。索引は2冊分を纏めて掲載します。前巻と合わせてご利用ください。

記号の説明:

	特に毒があると言われ、注意が必要なものにはこの記号をつけます。ただし、この印がないものがすべて食べられる訳ではありません。
	薬として効用があると言われるものにはこの記号をつけます。
	かぶれるなど注意が必要なものにはこの記号をつけます。
	食に関する情報にこの印をつけます。
	耳より情報にこの印をつけます。
	xさん感動のコメント。 xさんのおすすめコメント。
	花の写真がxページに掲載されている印です。イラストの色は掲載した花の色の分類を示します。
	樹木の写真がxページに掲載されている印です。
	別ページ参照にはこの印をつけます。

本冊子での用語の説明:

- 落葉:** 定期的に、葉を完全に落とす性質をいう。
- 常緑:** 一年を通じて葉がついていて、一年中緑の葉を見ることが出来る性質をいう。
- 半落葉:** 部分的に、または気温などの条件によって落葉する性質をいう。

高木: 樹高が 5m を超える木本。

小高木: 高木のなかで、10m 未満の木本。

低木: 生長しても樹高が約 5m 以下の木本。

つる性木本: 自らの力で体を支えるのではなく、他の樹木を支えにすることで高いところへ莖を伸ばす木本。



雌雄同株：雄花（雄しべのみの花）と雌花（雌しべのみの花）が同じ株に咲く植物のこと。

雌雄異株：雄花と雌花が別々の株に咲くこと。雌花のみ咲かせる雌株と、雄花のみ咲かせる雄株に完全に分かれている。

一年草：生育に適さない季節を種子で過し、発芽から結実・枯死までの過程を1年以内でおえる植物。（例：ツククサなど）

越年草：一年草のうち、夏から秋に芽生え、翌年に開花・結実し枯れる。2年に渡るため二年草ということもある。（例：ムラサキケマンなど）

二年草：発芽後1年以上2年以内に開花・結実・枯死する植物。冬を越すことから越年草ということもある。（例：アケボノソウなど）

多年草：生育期間が満2年以上にわたる草本植物。多くは毎年秋になると茎や葉は枯れるが、根は生き残って春になると芽を出して成長する。中には、冬も緑の葉をつけているものもある。（例：スミシなど）

秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋
---	---	---	---	---	---	---	---	---

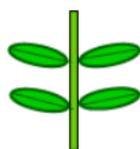


葉の付き方

対生
互生
輪生

コクサギ型葉序

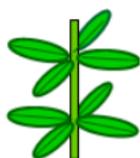
⇒①137



対生



互生



輪生